●第103回 高校サッカー選手権予選一次トーナメントニ回戦

▼ 紅葉川高校 嘗てのライバルに勝利し代表決定戦へ →

台風一過の週末は残暑が厳しく、大会当日も暑さの中での闘いとなりました。二回戦の相手は初戦を危なげなく勝利した嘗ての下町の雄である都立紅葉川高校。チームの統率が取れていてw-upから全員で良く声が出る好チームです。

相手を勢いに乗らせないために立ち上がりからプレスをかけボールを奪い、マイボールの時間を増やし攻勢に出ました。前半3分に先制するとその後も相手陣地でプレーする時間が長くゴールを重ねていきます。相手チームにはチャンスを作らせずに前半を折り返しました。

後半は、メンバーを変えながら追加点を狙いました。部員数の少ない片倉高校サッカー部の課題である14番目以降の選手層を厚くするために公式戦を経験しておくことは重要です。TRMとは違う緊張感やプレッシャーの中で自分の持っている力を出せるかどうか?いい選手の条件の一つです。交代選手も期待に応え得点を重ねていきました。そして、この日のラストゴールはここまで出番の無かった三年生が締め、結果的には点差を付けて勝利しました。

15日(日)の代表決定戦の相手は中大杉並高校に決まりました。粘り強く堅固な守備のできるチームです。決定戦では、"K's football style"で相手守備陣を崩して、三年連続選手権二次トーナメント出場を目指します。引き続き、片倉高校サッカー部への応援宜しくお願いします









